

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	令和6年度XR・AI技術活用検討業務
業 務 概 要	・計画準備 1式 ・XR技術活用検討 1式 ・AI技術活用検討 1式 ・三次元可視化技術等の活用促進に関する補助 1式 ・開発技術普及に関する広報補助 1式 ・報告書作成 1式 ・打合せ等 1式 ・公開成果品作成 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	分任支出負担行為担当官 九州地方整備局 九州技術事務所長 山下 尚 福岡県久留米市高野1丁目3-1
契 約 年 月 日	令和 6 年 9 月 5 日
契 約 業 者 名	日本工営（株）
契 約 業 者 の 住 所	福岡県福岡市博多区東比恵1-2-12
契 約 金 額	27,918,000円（税込み）
予 定 価 格	27,918,000円（税込み）
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業 務 場 所	九州技術事務所
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間（自）	令和 6 年 9 月 6 日
履 行 期 間（至）	令和 7 年 3 月 2 1 日
備 考	

契約理由書

1. 業務件名 令和6年度XR・AI技術活用検討業務
2. 履行場所 九州技術事務所
3. 契約の相手方 住 所：福岡市博多区東比恵1-2-12
会社名：日本工営株式会社 福岡支店
電 話：(092)475-7131
4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号
5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、九州インフラDXアクションプランに基づき、九州技術事務所におけるデジタル技術を担う産学官の人材育成を目的として、既存の3次元計測データやVR技術等を活用した人材育成等コンテンツ成果を基礎とする新たな利活用手法の検討及び一部技術の試験実装による課題の把握と考察検討を通じ、デジタル技術の活用促進に資するものである。

2) 業務の内容

計画準備	1式
XR技術活用検討	1式
AI技術活用検討	1式
三次元可視化技術等の活用促進に関する補助	1式
開発技術普及に関する広報補助	1式
報告書作成	1式
打合せ等	1式
公開成果品作成	1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が20者以上あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を26者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績及び表彰、実施方針及び評価テーマ「デジタル技術を用い、職員に効果的な安全教育等を行う上での留意点」に係る技術力を備えていると判断される。

特に「実施方針・実施フロー・工程表・その他」の「実施手順」における実施フローの工夫が記載されていること、「その他」有益な代替案、重要事項の指摘が記載されていること、及び評価テーマの「デジタル技術を用い、職員に効果的な安全教育等を行う上での留意点」に対する技術提案について、与条件との整合性が高く、着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。